



2年生職場体験学習

先週の火・水曜日の2日間、2年生が職場体験学習を行いました。今年度の職場体験も「みさと学」の一環として行われました。▼みさと学における職場体験の意義は「興味のある職種について知り、学ぶ」ことよりも「働くということはどういうことかを知る」ことに重きを置き、様々な職場で「働く」ということについて話を聞いて、体験をさせてもらうことにあります。体験場所は町内を基本に、1日目と2日目の体験場所を変える人がほとんどです。▼2日間で体験させてもらった職場は、①大直、②桑郷、③大塚保育所、④市川三郷町立図書館、⑤市川三郷町立図書館三珠分館、⑥北部消防署、⑦きんこう堂、⑧DCM富士川店、⑨三珠保育所、⑩近藤ニット、⑪セルバ市川三郷店、⑫しん坊、⑬市川富士見保育所、⑭市川三郷町役場本庁の合計14カ所にもものぼります。▼どの体験先でも熱心に頑張る2年生の姿が頼もしく思えました。この2日間の地元での体験を通して、2年生のみなさんはどのような学びを得たでしょう？自分の生まれ育った市川三郷町で、働くとはどういうことなのかを考え、ふるさとに愛着を持ってもらえたなら大変嬉しく思います。



赤ちゃん抱っこ体験



10月24日(木)に3年生の赤ちゃん抱っこ体験を行いました。この日のために三珠中に6人もの赤ちゃんがやって来てくれました。▼これまで何度か赤ちゃん抱っこ体験を経験したことがあるのですが、そのときに赤ちゃんを連れてきてくれたのは決まってお母さんでした。ところがこの日の6人の赤ちゃんのうち3人はお母さんに加えてお父さんも一緒に学校に来てくれ、「子育ては両親で協力して行うもの」という今の世の中を象徴しているようでした。▼赤ちゃん抱っこ体験では、はじめは緊張してこわごわと抱っこしていた3年生でしたが、時間の経過と共に緊張も和らぎ、上手に抱っこできるようになっていきました。赤ちゃんを見つめる3年生の瞳はとても優しく、「将来、良いお母さん・お父さんになりそうだな」と思いました。▼終わりの会の中で、1人の親御さんがおっしゃっていたのですが、みなさんがここまで大きく育つまでの親の苦労は計り知れないものがあります。この日の体験授業の収穫が「赤ちゃんを上手に抱っこできるようになった」だけでなく、「ここまで愛情をかけて育ててくれた親への感謝の気持ち」も持つことができた嬉しく思います。▼今回の体験の運営をくださった子育て支援課の方から『体験に来たお母さん、お父さん方が三珠中生徒の印象が良かったと言っていました。』と嬉しい言葉をいただきました。▼この後に、赤ちゃん抱っこ体験後の感想を抜粋して載せましたのでどうぞご覧ください。◇命の大切さを学べた。赤ちゃんをあやしたりして笑わせるのが大変だった。でもめちゃくちゃ可愛かった。自分も将来赤ちゃんができれば大切に育てたいと思った。良い経験になった。◇赤ちゃんはまん丸でおちもちですごく可愛くて幸せな時間だった。目が合うと笑ってくれたかは分からないけど、いないないばあをしたりして楽しかった。◇初めて本物の柔らかい赤ちゃんを抱っこしました。今日来てくれた赤ちゃんは男の子で、とっつっても柔らかくて可愛い赤ちゃんでした。あまり泣かない子で抱っこしたとき、目がキラキラしていて幸せな気分になりました。お母さんになるのもいいなと思いました。

